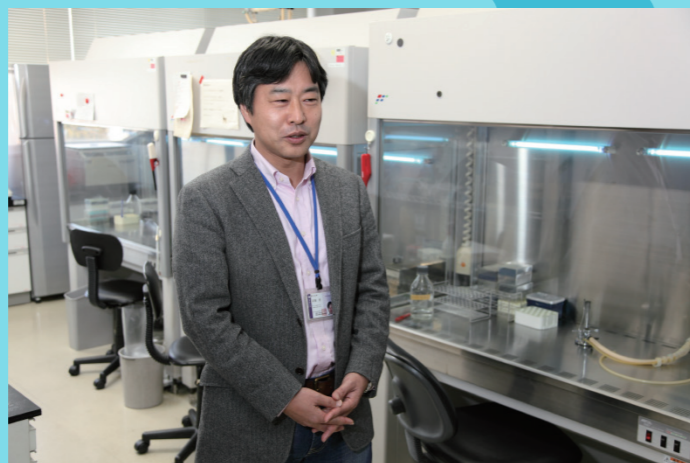


高橋 智 ラボ紹介

研究内容紹介



筑波大学 医学医療系
生命医科学域 教授(基礎医学系)
生命科学動物資源センター センター長
高橋 智

私の研究室では、遺伝子改変マウスを用いて、膵臓内分泌細胞の形成のメカニズム、血液系のマクロファージの形成メカニズム、生体内分子に存在している糖鎖の機能を解析しています。時限付きプロジェクトとして国際宇宙ステーションでのマウス実験も実施しています。

Maestro's Favorite

ラボマスターのお気に入り

ポストドク時代に3年間、スイスのジュネーヴ大学で過ごされた高橋智先生の趣味は絵画鑑賞。お休みの日には足しげく美術館に出かけています。画家が、何も無い真っ白なキャンバスに自分らしいアプローチで創作していくところが研究に似ていて、絵画鑑賞がまた研究への意欲をかき立てるとか。



研究に対する"こだわり"



様々な遺伝子改変技術を用いることで、生体内" in vivo"にこだわっています。遺伝子改変マウスを用いた解析は、時間がかかりますが、多彩な遺伝子機能を明らかにすることができます。

また、「研究は楽しく」をモットーに研究室を運営しています。

様々な地域からの留学生や、多様なバックグラウンドを有し研究者を志す学生たちが在籍しています。公用語として研究室ミーティングでは英語を用いるため、日本にいながら国際的な雰囲気なラボです。



C'mon Join Us!

ラボ所属学生の声

清潔で静か、きちんと整理整頓ができていてみんな礼儀正しい、"日本"の良いところを集めたようなラボですね!

Japanese Lab! So clean, so quiet, follow the rule, Neat, and polite! (Yunshin Jung)

暖かい、国際的な研究環境です。オープンに、フレンドリーにそれぞれの文化を分かち合える大きな家族のようです。Multi national research environment with big family. Share culture experience with open, friendly. (Yu-Hsin Chang)

